

セキュリティ

お客様・社会のイノベーションの実現に向けて、ICTの安心安全を支えるための製品・サービス群を「FUJITSU Security Initiative」として2014年1月に体系化しました。富士通のセキュリティ製品・サービスに加え、世界中から最先端のソリューションを集め、お客様に最適な製品・サービスの組み合わせとその運用を総合的に提供しています。



■ 主なトピックス

多様化するお客様のICT環境をトータルに守る「グローバルマネージドセキュリティサービス」

従来から提供してきたセキュリティ運用サービスをより多くのお客様へ提供するために標準化し、サイバー攻撃の検知・防御だけでなく、インシデント発生時の被害最小化や組織全体の耐性強化まで、自社実践で得たナレッジに基づくトータルなセキュリティ運用サービスを提供しています。世界中に展開される富士通のデジタルビジネスプラットフォーム「MetaArc」を活用することで、お客様のグローバルビジネスへの対応を支援します。

経営視点から最適なセキュリティ対策を実現する「セキュリティレジリエンス強化支援サービス」

1,000社を超える事業継続コンサルティングで培ったノウハウ・手法に基づき、企業の経営視点でセキュリティ課題を整理し、ICTだけでなく人・組織・プロセスまで含めた実効性の高いセキュリティ対策計画を策定するサービスを提供しています。お客様の業種・業態に応じた模擬演習や業務停止時の事業損害リスクの明確化、業種・規模を基準としたセキュリティ対策レベルの可視化・評価を行うことにより、現状のセキュリティ対策の課題を明確にするとともに最適なセキュリティ対策の策定を支援します。

標的型サイバー攻撃の影響範囲を短時間で分析・可視化するフォレンジック技術を開発

標的型サイバー攻撃を受けた際に被害の状況を迅速に分析し、被害が拡大する前に適切な対策を講じることが可能となる技術を開発しました。従来、専門家が数週間かけていた被害・影響調査を、攻撃者の操作ログに分析対象を絞り込むことで数十分に短縮するとともに、保存データ量を1万分の1に削減でき長期間のログ保存が可能になりました。

■ 体制

高度なセキュリティスキルを保有し、お客様の安心安全なICT運用を支える技術者「セキュリティマイスター」の育成 937人 (2016年3月末現在)

■ 実績/販売目標

- 2015年度 (実績) 1,000億円
- 2016年度 (目標) 1,300億円